掛川市教育委員会定例会会議録

教育委員会事務局

会議の名称	平成26年２月掛川市教育委員会定例会		
場　　所	貞永寺	作　成　者	教育委員会教育政策室　富田正昭
開 催 日 時	平成26年２月19日(水)　　午後２時00分から午後３時15分まで		
作 成 日 時	平成26年２月28日(金)	次回開催日	平成26年３月26日(水)
資　　料	下記会議次第及び別紙添付資料のとおり		
出　席　者	委員長　小野惠美子 委員長職務代理者　松下一徳 教育委員　山本和子 教育委員　永田孝明 教育長　浅井正人 教育次長　平出行良 学務課長　中根純一 学校教育課　佐藤嘉晃 幼児教育課長　松浦　充 社会教育課長　松本一男 図書館長　大石弘美 教育政策室長　平野功一 教育政策室指導主事　豊田彰規 教育政策室教育企画係長　富田正昭		

会議次第

１　開　会

２　１月教育委員会定例会会議録の承認について

３　教育長の報告

４　協議事項

(1) 平成26年度掛川市教育振興基本計画（後期）について

(2) 掛川市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則について

(3) 掛川市指定文化財の解除について

５　報告事項

(1) 平成26年度当初予算内示について

(2) 小学校及び中学校の施設整備計画について

(3) 掛川市内小中学校のあらわれについて

(4) 平成25年度幼・小・中学校卒業式について

６　その他

(1) 次回定例会の日程等について

７　閉　会

議決事項

(1) 平成26年度掛川市教育振興基本計画（後期）について

教育政策室豊田指導主事から、平成26年度掛川市教育振興基本計画（後期）について以下のとおり説明があった。

平成20年度に策定した掛川市教育振興基本計画「人づくり構想かけがわ」につきましては、総論と各論の二部構成となっております。総論は平成21年度を初年度とし、平成30年度を最終年度とする10年の計画、各論は初年度を平成21年度とし、平成25年度を最終年度とする5年の前期計画であります。そのため、現在、後期計画（平成26年度から30年度の5年）を策定しているところであります。基本目標は、変わらず「夢実現に向かう、心豊かで凜とした市民の育成」であります。大きく変わった点は、昨年度まで、乳幼児教育、学校教育、社会教育の３つの柱で構成されていましたが、後期計画である平成26年度は、乳幼児教育を幼児教育に変更した３つに、図書館を加えた４つの柱で構成します。また、全体に関わり、貫いている事業である「かけがわ教育の日」に、「中学校区学園化構想」「かけがわお茶の間宣言」の２つを追加し３つとします。現在、リーフレット（概要版）を策定しているところであり、今後は、詳細版を策定していく予定であります。

特に意見はなく、承認された。

(2) 掛川市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則について

学校教育課長から、掛川市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則について以下のとおり説明があった。

掛川市立西郷小学校の従来の通学区に、新たに「花屋敷」という住宅地が、西郷小学校南東にできまして、その地区が加わったものであります。

説明は以上であります。

特に意見はなく、承認された。

(3) 掛川市指定文化財の解除について

社会教育課長から、掛川市指定文化財の解除について、以下のとおり説明があった。

掛川市指定天然記念物「西大渕大松」につきましては、昨年10月の台風26号により幹に亀裂が広がり、10月18日に根元から倒壊し、市指定天然記念物としての価値を失ったため掛川市指定文化財の解除について諮問するものであります。

今後のスケジュールにつきましては、本日の定例会で、委員長から掛川市文化財保護審議会会長に対し、解除について諮問することを承認していただければ、３月10日の文化財保護審議会で諮問について審議し、３月26日の定例会で保護審議会からの答申内容を改めてご審議いただく運びとなります。

特に意見はなく、承認された。

報告事項

(1) 平成26年度当初予算内示について

教育次長から、平成26年度当初予算内示について以下のとおり説明があった。

本日、記者会見があり、明日の新聞に掲載されることと思いますが、その時の資料に基

づき説明させていただきます。

予算の規模でありますが、一般会計歳出予算の総額が、447億5千万円で、昨年と比較して10億円伸び、伸率は2.3％であります。特別会計が249億9,393万円で、減少率7.5％、企業会計が、43億8,670万円で減少率11.3％、合計で741億3,063万円であります。

一般会計歳出予算の増額の主な要因は、中央消防署建設事業費が約6億7千万円、市街地再開発事業費約6億円、臨時福祉給付金給付事業費が約4億6千万円であります。

特別会計の減額の主な要因は、病院事業清算特別会計が20億2,405万円、公共下水道事業特別会計が浄化センター等の建設事業が完了し6億3,265万円それぞれ減額したことによるものであります。

一般会計の教育委員会関係の主要事業でありますが、待機児童解消対策費2億2,395万円小学校エレベーター整備事業5,829万円、横須賀城跡公有化事業費4,764万円等であります。

教育費につきましては、約50億円で、全体の11.4％を占めます。25年度は、約57億円でしたので７億円の減ということになります。その要因は、南体育館の建設費約10億円が、26年度にはなくなったことによるものであります。説明は、以上です。

委員：子ども子育て支援事業は、教育費として計上されないのでしょうか。

教育次長：子ども子育て支援事業は、もともと民生費でありまして、市長部局の予算であります。教育費としては計上されていないものです。

(2) 小学校及び中学校の施設整備計画について

学務課長から小学校及び中学校の施設整備計画について、以下のとおり説明があった。

まず第一番目に、小学校・中学校校舎の改築事業でありますが、築50年を超える校舎は、改築及び改良により整備を行うものであります。平成26年度には、中央小学校の基本設計及び土方小学校の耐力度調査が予算化され、実施予定であります。第二番目は、小学校屋内運動場の改築事業であります。対象は、南部小学校５校の体育館で、平成26年度は、大坂小学校体育館の耐力度調査を予定しています。２月12日の新聞報道にありますように、文部科学省では、古くなった校舎を全面的に建て替えるのではなく、大規模な改良により耐久性を高める長寿命化改良の方針を示しています。中央小学校については、建て替えの方針でありますが、場合によっては、長寿命化改良に変更していく可能性もありますので、動向を見ながら対応していきたいと考えています。説明は、以上であります。

委員：中央小学校は、築50年でしょうか。

学務課長：中央小学校につきましては、今年度、50周年の記念式典を開催しました。国は、長寿命対策で築40年程度の校舎を改築費の６割程度を投入すれば、20年から30年程度持つという考え方であります。中央小学校については、長寿命対策が有効かどうかは、判断が難しい状況でありますが、検討に入っているところであります。

(3) 掛川市内小中学校のあらわれについて

学校教育課長から掛川市内小中学校のあらわれについて、以下のとおり説明があった。

最近のトピックでありますが、主なものから説明させていただきます。

１月24日に曽我小学校の4年生から6年生を対象に「曽我の里を知ろう」と学習会が行わ

れました。これは、地域とのつながりの中で児童に、歴史や文化など地区の良さを知ってもらうために新規に行ったものであります。２月２，３日には、生涯学習センターにおいて「市内保幼小中合同美術展」が開催され、絵画や粘土作品約2,500点が展示され、親子連れなど多くの来場者が作品に見入っていました。２月４日には、東中学校で「立志式」が開催され、2年生151人が出席しました。これは、将来に向けた立志の誓いを生徒が発表するもので、昭和50年から続く伝統ある式であります。生徒は、保護者に感謝の手紙を渡し、保護者からも生徒に願いや思いを書いた手紙を渡しました。

２月の交通事故、非行問題、不登校、いじめ問題につきましては、発生件数等は､次のとおりです。交通事故小学校、中学校各１件、非行等問題行動は、小学校４件、中学校14件。不登校児童９人、生徒53人。いじめ問題は、小学校４件、中学校４件でありました。特に大きな問題となるトラブル等は発生しませんでした。

(4) 平成25年度幼・小･中学校卒業式について

教育政策室が、平成25年度幼・小･中学校卒業式について以下のとおり説明があった。

幼・小･中学校卒業式日程一覧表を確認していただきました。事前に委員の方々等のご希望をお伺いし、日程を組まさせていただきました。よろしいでしょうか。

承認をいただく。

その他

(1) 次回定例会等の日程等について

①３月教育委員会臨時会

○日　　時：３月　３日(月)　午後５時００分～

開催場所：　南館教育委員会室

○日　　時：３月２０日(木)　午後５時００分～

開催場所：　南館教育委員会室

②３月定例会

日　　時：３月２６日(水)　午後１時３０分～

開催場所：　南館教育委員会室

③４月定例会

日　　時：４月２３日(水)　午後３時００分～

開催場所：　南館教育委員会室

(2) その他の予定

○卒園式・卒業式

①公立10幼稚園	３月１８日（火）午前
すこやか幼保園	３月２１日（金）午前
②横須賀､大渕小学校	３月１９日（水）午前
公立20小学校	３月２０日（木）午前
③大須賀中学校	３月１９日（水）午後
公立８中学校	３月２０日（木）午後

○入園式・入学式

①公立11幼稚園　　４月　９日（水）午前
②日坂、和田岡小学校　４月　４日（金）午前
　公立18小学校　　４月　７日（月）午前
　第二、横須賀小学校　４月　８日（火）午前
③公立８中学校　　４月　７日（月）午後
　大須賀中学校　　４月　８日（火）午後

○教職員の離任式について

日　　時：３月２８日(金)　午前１０時３０分～
開催場所：本庁４階会議室１

委員長：他に皆さんから、ご意見、質問等はありますか。

委員：来年度の各学校の加配についてお聞かせ願います。

学校教育課長：加配につきましては、２種類ありまして、正規職員の加配と非常勤職員の加配があります。正規職員につきましては、既に人事が終了し、決定しています。非常勤職員につきましては、来週中に県から連絡が来ることとなっています。

委員：私は、中央小学校のＰＴＡ活動を通して、低学年、特に１年生の学力をつけるためにに先生の加配が必要であると考えています。１度、現場を行ける人でいいので見に行きたいと考えています。現状を把握して、必要な学校にサポーターをつけていく働きかけをしていきたいと思います。

学校教育課長：支援の必要な学校につきましては、把握をしています。今後は、県の加配の状況を見ながら、市としてできる限りの対応を検討していきたいと考えています。

委員長：教育委員の視察で、コミュニティスクールについて研修させていただきました。この制度は、場合によっては、加配があるので研究していく必要があります。例えば、学園化の名前を変えてコミュニティスクールにする等であります。

学校教育課長：新聞報道によりますと、今後、県も支援の必要な学校につきましては、コミュニティスクールについて力を入れていくことを考えています。

教育長：コミュニティスクールの制度は、県を通して補助をいただくものであるので、今後検討させていただきたいと思います。